

本巢市水道ビジョン概要版

《 策定の趣旨 》

厚生労働省の策定方針に基づき、水需要の将来見通しを踏まえ、アセットマネジメント手法を活用した更新需要及び財政収支見通しなどから解決すべき課題を整理し、事業の将来像を掲げると共に、実現するための基本方針と実現方策を定めた「本巢市水道ビジョン」を策定するものです。

《 位置付け 》

本巢市の全体計画である「本巢市第2次総合計画」を上位計画とし、その水道部門計画として位置付けるとともに、国の「新水道ビジョン」を踏まえた「本巢市水道ビジョン」を策定します。

厚生労働省の「新水道ビジョン」の策定方針に基づき、50年後、100年後の将来像を展望し、概ね10年間の本市水道事業の中長期的な事業運営の指針を定めた根幹となる計画として位置付けます。

《 目指す将来像 》

住みやすく安心して暮らせるまち

《 課題と基本方針 》

安全な水道

〈課題〉

- 水源地の適正な運用のための計画的な井戸調査
- 安全な水供給の継続
- 水質検査機関の信頼性の確保

〈基本方針〉

- 水源地の保全
- 水質管理の充実と強化

強靱な水道

〈課題〉

- 広域的な水道施設の構築
- 老朽化した管路の計画的な耐震化
- 水道施設の計画的な耐震診断と補強工事
- 重要給水施設への管路の計画的な耐震化

〈基本方針〉

- 危機管理対策
- 水道施設の更新
- 水道施設の耐震化

持続的な水道

〈課題〉

- 給水量の減少を勘案した施設の統合や広域化
- 中長期的な更新需要と財政収支の検討
- 水道施設の電気使用量の抑制
- 有収率向上のための方策検討
- 水道事業に関する情報提供の継続

〈基本方針〉

- 安定した経営基盤の強化
- 資源・エネルギーの有効利用
- お客様サービスの向上

《 主要な実現方策 》

安全

～いつでもどこでも、水をおいしく飲める水道～

計画的な井戸調査や改修

井戸調査を計画的に行い、井戸の老朽化などの原因により水源地の保身に支障となる可能性が高い施設においては、洗浄や改修を行います。

各ブロックにおける水質管理のモニタリング強化

各ブロックの管路末端箇所に水質監視装置を設置し、水質異常の予知や早期発見など、水質管理の強化を実施します。

安全な水の供給

配水池内部の点検や清掃を計画的に行い、経年劣化が見られる施設の内面補修などを実施し、安全な水の供給を図ります。

水質検査管理体制の強化

水質管理を適切に行うため、検査機関への立ち入り検査などに努め、水質検査管理体制の強化を継続します。

強靱

～災害による被害を最小限にとどめ、迅速に復旧できる水道～

ブロック間の連絡管整備

事故や災害時に水道施設が停止することで広範囲の断水とならないように、各ブロックを接続し、相互に融通できる管路網を整備します。

老朽化した水道施設の更新

機械設備や管路などの老朽化した水道施設を計画的に更新します。

水道施設の耐震診断・補強

防災上重要な基幹施設である水源や配水池について耐震対策を優先的にを行い、災害に強い施設を目指します。

重要給水施設への管路の耐震化

災害時に指定避難所となる学校などへの管路を優先して耐震化を実施します。

持続

～健全かつ安定的な事業運営が可能な水道～

広域的な給水方法を考慮した水道施設の統合

既存の水道施設を有効利用し、広域的な管路網の構築や水需要に応じた水道施設のダウンサイジングを実施します。

適正な資産管理に基づく更新計画と健全経営

中長期的な資産管理を行い、料金改定を踏まえた更新費用の財源確保について検討します。

有収率の向上

漏水調査を効率的に行い、漏水が多発している箇所を重点的に布設替えし、有収率の向上に努めます。

省エネルギー機器の採用などによる電気使用量の抑制

水需要に応じた適正な能力の機器を選定すると共に、経済性を考慮した省エネルギー機器を採用し、電力使用量の抑制を図ります。

水道サービスの充実

ホームページ上で水質検査結果や水道事業などの情報提供を行います。